

大阪医療センターにて 集中治療室に入室した方およびそのご家族の方へ

当院集中治療室は、一般社団法人日本集中治療医学会が運営する診療データベース事業（日本 ICU 患者データベース、Japanese Intensive care PATient Database [JIPAD]）に参加しています。この事業は、集中治療室に入室した患者さんの重症度等の医療情報を収集し、各施設間での比較および研究を行うことによって、医療の質の向上および集中治療医学の発展をめざすことを目的としています。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、
○診療情報等を研究目的に利用または提出されることを希望されない場合
○研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は、集中治療室入室後1年以内に末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価（JIPAD 事業）

【研究機関名及び自機関の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 国立病院機構大阪医療センター
研究責任者 集中治療部・部長 島原 由美子
機関の長 松村 泰志
担当業務 データ取得および提供

【共同研究機関】

研究代表機関 東京大学
他 日本集中治療医学会会員が在籍する施設において、特定集中治療室加算（もしくはそれに準じる救命救急入院料）を算定している ICU（集中治療室）を有する医療機関

【業務委託先】

Dowell 株式会社（データ管理）
NPO 法人集中治療コラボレーションネットワーク（事務）

この研究に利用する情報は共同研究機関及び委託機関の範囲のみで利用されます。

【研究期間】

承認日～2026年3月31日

【対象となる方】

日本集中治療医学会会員が在籍する施設において、特定集中治療室加算（もしくはそれに準じる救命救急入院料）を算定している ICU（集中治療室）に入室するすべての患者を対象とします。対象期間は、2019年4月1日～2025年3月31日とします。

【研究目的・意義】

学会発表、学術雑誌、年次レポート等で公表します。また、取得した情報・データ等は厳重な管理のもと、データベースとして保存されます。JIPAD事業が終了となる場合は、終了後5年間保存し、その後サーバー上で不可逆的に消去することで情報を廃棄します。各参加施設に残っているデータに関しては、JIPAD事業に参加が中止となった場合は、中止後5年間データは保存され、その後不可逆的に消去されるか、その施設が蓄積されたデータをICU台帳として利用する場合はその施設の規定に従うものとし、当院では、JIPAD事業に参加が中止となった場合は、中止後5年間データは保存され、その後意味のないデータを数回上書きしてデータを消去します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

尚、提供いただいた情報の管理の責任者は下記の通りです。

情報の管理責任者

所属：東京大学医学部附属病院救急・集中治療科

氏名：土井 研人

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、松村 泰志（病院）長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、日本集中治療医学会および当院から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2023年2月

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：島原 由美子

連絡担当者：赤井 牧子

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂 2-1-14

国立病院機構大阪医療センター

Tel: 06-6942-1331 Fax: 06-6943-6467

※研究全体の連絡先

東京大学医学部附属病院救急・集中治療科

〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1

TEL : 03-3815-5411

E-mail : toudaidam@m.u-tokyo.ac.jp

一般社団法人 日本集中治療医学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-32-7 東京ビル 8F

TEL : 03-3815-0589 FAX : 03-3815-0585